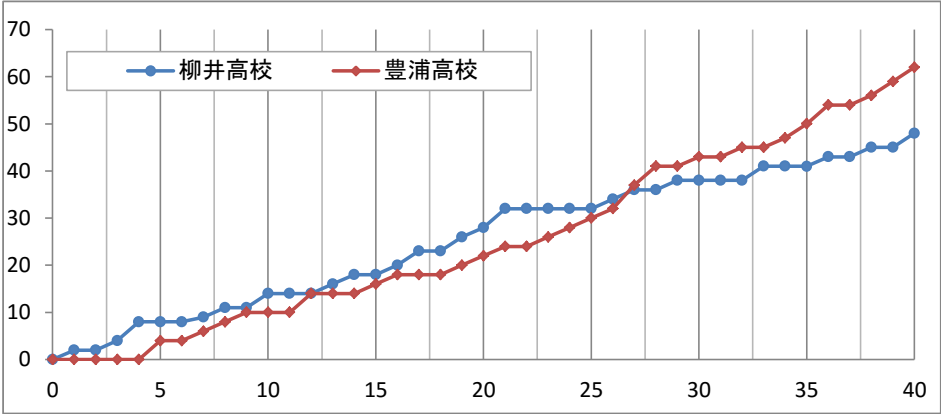


平成27年度 第46回全国高等学校バスケットボール選抜優勝大会
山口県予選会

男子決勝	柳井高校	48	●	○	62	豊浦高校
主審 米村 悠美						
副審 大山 直輝						

No. 1M2 日時: 2015年11月1日(日) 11:40 会場: 維新百年記念公園スポーツ文化センター



柳井高校

No.	選手氏名	得点	3P	2P	FT	F	R	As
4	* 木村 佑希也 (C)	8	1	2	1	1	1	1
5	* 山根 純	4	0	2	0	4	8	2
6	山本 孟徳	-	-	-	-	-	-	-
7	* 山本 大輔	6	0	3	0	3	6	0
8	沖野 蓮	3	1	0	0	1	0	0
9	* 鬼武 駿太	8	0	4	0	1	6	4
10	藤井 涼	-	-	-	-	-	-	-
11	林 竜太郎	-	-	-	-	-	-	-
12	* 川崎 昌士	9	0	4	1	4	14	0
13	三浦 正彰	-	-	-	-	-	-	-
14	小山 祐史	10	2	1	2	4	2	0
15	岡本 文司	-	-	-	-	-	-	-
16	高村 響	-	-	-	-	-	-	-
17	末岡 凌真	-	-	-	-	-	-	-
18	岩本 慶三	0	0	0	0	0	0	0
コーチ	高部 貴透							
合計		48	4	16	4	18	37	7

豊浦高校

No.	選手氏名	得点	3P	2P	FT	F	R	As
4	* 甲斐 将吾 (C)	10	1	3	1	3	5	1
5	* 山本 裕貴	6	0	3	0	1	0	0
6	高橋 潤地	13	0	5	3	3	4	2
7	池本 凱	0	0	0	0	0	0	0
8	上田 直樹	0	0	0	0	2	1	0
9	* 小嶋 秀忠	2	0	1	0	3	4	1
10	藤本 健吾	2	0	0	2	0	2	0
11	* 瀧上 敬太	16	1	6	1	3	6	6
12	阿部 智也	3	0	1	1	2	0	2
13	田中 啓登	-	-	-	-	-	-	-
14	山田 圭介	-	-	-	-	-	-	-
15	* 田中 壱歩	10	0	5	0	0	5	4
16	二見 健太	-	-	-	-	-	-	-
17	崎里 航平	-	-	-	-	-	-	-
18	中本 開人	-	-	-	-	-	-	-
コーチ	枝折 康孝							
合計		62	2	24	8	17	27	16

* …スターター (C)…キャプテン 3P…3点シュート 2P…2点シュート FT…フリースロー F…ファウル R…リバウンド As…アシスト

戦評

柳井はマンツーマン、豊浦はマッチアップゾーン。開始早々、柳井#7のジャンプシュートや#9の1対1より、柳井8-0豊浦と先制する。対する豊浦は柳井の堅い守りにより、なかなか得点できない。豊浦はディフェンスを強め、#11のスティールから#5得点で一気に流れを持ち込もうとしたが、柳井#9の1対1で点差を縮めることができない。流れを変えたい豊浦は#6を投入し、出場早々連続ジャンプシュートを決める。柳井14-10豊浦。2Q、豊浦#4のジャンプシュート、#11のドライブで流れを掴みかけたが、柳井#5・#7のシュートで逆転を許さない。その後、一進一退が続くが、柳井#8・#14の3Pで逆に点差を開ける。点差を縮めたい豊浦は#11の1対1で点差を開かせず、柳井28-22豊浦で前半終了。3Q、柳井#4のタップシュートから開始するが、豊浦#15の1対1で応戦する。両チームともディフェンスを強めて、なかなか得点できないが、豊浦#15の連続得点により、一気に豊浦ペースとなり、残り3分15秒豊浦#4の3Pで逆転に成功し、さらに豊浦#6ジャンプシュート、#11の1対1で突き放す。柳井38-43豊浦。4Qも流れは豊浦。#5のシュートから始まり、豊浦#11の気迫溢れる1対1や、3Pで一気に10点差まで突き放す。柳井はたまたまずタイムアウトをとるが、なかなかシュートが決まらない。両者ともディフェンスのプレッシャーを強める。柳井はオールコートプレスでミスを狙うが、豊浦#11が落ち着いたゲーム運びを行い、柳井48-62豊浦で豊浦が勝利した。両者とも3年生の思いをぶつけた試合であり、感動した内容であった。豊浦の全国での活躍を期待したい。

記事者 大村 繁人 (所属) 山口県高体連バスケットボール専門部

平成27年度 第46回全国高等学校バスケットボール選抜優勝大会 山口県予選会

女子決勝

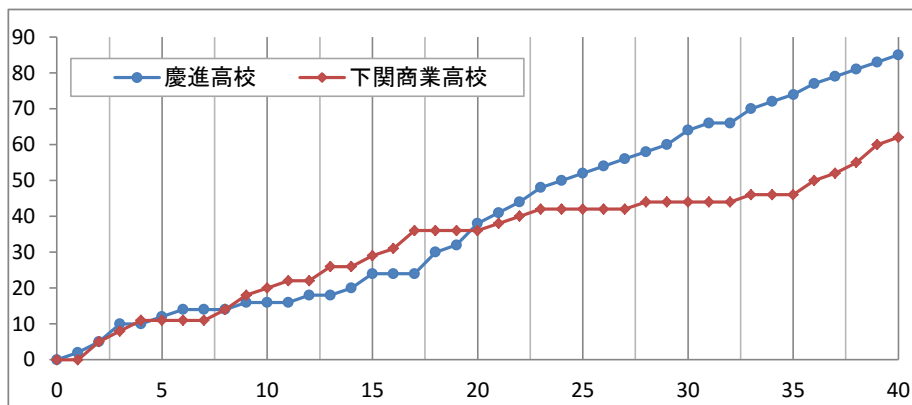
主審 秋山 厚志

副審 有澤 優子

慶進高校 85 ○ 21 18 ● 62 下関商業高校

16 - 20
22 - 16
26 - 8
21 - 18

No. 1M1 日時: 2015年11月1日(日) 10:00 会場: 維新百年記念公園スポーツ文化センター



慶進高校

No.	選手氏名	得点	3P	2P	FT	F	R	As
4	* 山下 理帆 (C)	10	2	2	0	2	6	3
5	藤 永 望 花	0	0	0	0	1	2	3
6	中 島 美 穂	3	1	0	0	2	0	0
7	藤 原 知 香	0	0	0	0	1	0	0
8	* 宮 本 美 咲	18	0	6	6	2	9	5
9	永 久 二千翔	0	0	0	0	0	1	0
10	梶 山 ちひろ	0	0	0	0	1	0	0
11	吉 松 のぞみ	0	0	0	0	0	1	0
12	吉 松 はるか	2	0	1	0	2	3	1
13	* 賀 谷 美 咲	22	1	9	1	2	6	6
14	村 井 妃菜子	2	0	1	0	0	0	2
15	和 泉 沙也加	4	0	2	0	0	0	2
16	* 稲 月 智 美	2	0	0	2	0	3	4
17	* 寺 嶋 文 香	20	0	10	0	0	20	1
18	黒 川 彩	2	0	1	0	0	0	0
コーチ	村 谷 勉							
合計		85	4	32	9	13	51	27

下関商業高校

No.	選手氏名	得点	3P	2P	FT	F	R	As
4	長谷川 杏 樹 (C)	4	0	2	0	0	1	0
5	村 崎 怜	-	-	-	-	-	-	-
6	河 村 茜	-	-	-	-	-	-	-
7	元 村 天 音	-	-	-	-	-	-	-
8	林 成 美	-	-	-	-	-	-	-
9	田 中 暖 乃	-	-	-	-	-	-	-
10	中 島 莉 奈	0	0	0	0	0	0	0
11	岡 田 亜里紗	-	-	-	-	-	-	-
12	正 代 彩 花	-	-	-	-	-	-	-
13	* 田 中 詩 乃	17	3	4	0	2	7	1
14	板 谷 恋	-	-	-	-	-	-	-
15	* 板 谷 花 菜	2	0	0	2	1	5	4
16	* 池 田 涼 香	3	1	0	0	2	6	1
17	* 上 田 佳穂夜	6	0	3	0	4	5	1
18	* 岡 田 咲 恵	30	1	11	5	4	9	4
コーチ	山 本 俊 光							
合計		62	5	20	7	13	33	11

* …スターター (C)…キャプテン 3P…3点シュート 2P…2点シュート FT…フリースロー F…ファウル R…リバウンド As…アシスト

戦 評

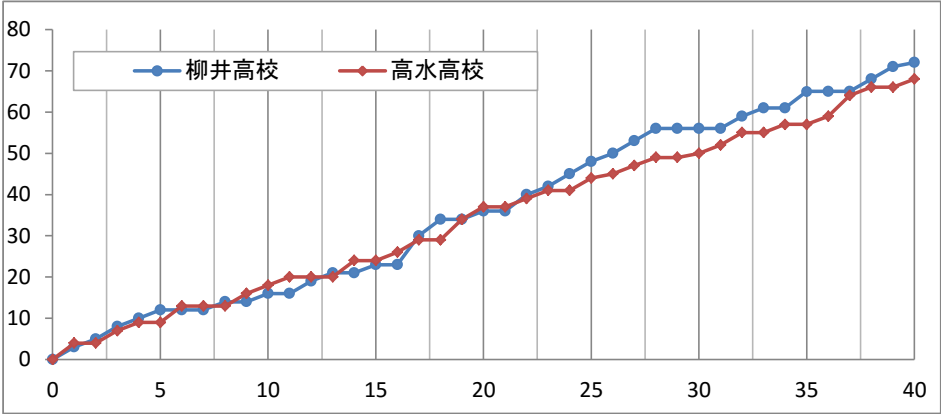
4年連続のWC出場を狙う慶進と、初の決勝進出で勢いに乗る下関商の対戦となった決勝戦。慶進オールコートマンツーマン、下関商1-3-1ゾーン。立ち上がり慶進#17が連続してジャンプシュートを決めるが、下関商#13が3本連続3Pを沈め、互角の展開となる。慶進は下関商のゾーンに対してショートコーナーを使いながらジャンプシュート中心に攻めるが、ミスが多くリズムに乗れない。下関商はリバウンドに苦むものの、前日38得点を挙げたエース#18の1対1を中心に得点を重ね、慶進16-20下関商。2Q、下関商#18がドライブやポストアップから得点する。慶進はシュートを決めきれず、リバウンドも取れない時間帯が続く。下関商#16の3Pもあり、残り3分には慶進24-36下関商となるが、ここから慶進は#17のジャンプシュートを皮切りに持ち味であるタイトなディフェンスから速いオフェンスを展開し連続得点を挙げ、一気に逆転し、慶進38-36下関商で前半終了。3Q、前半の勢いのままシュートが入りだした慶進は、#4・#13の3P、#17のジャンプシュートで得点し、ディフェンスでは下関商#18をチームで守り得点を許さない。下関商はディフェンスの足が止まり、オフェンスリバウンドに飛び込まれ苦しい展開となる。下関商#4が1対1を仕掛けるが、慶進の堅いディフェンスに阻まれ得点を伸ばすことができない。リズムを掴んだ慶進は着実に得点を重ね、慶進64-44下関商。4Q、慶進は対角のパスを狙いながらジャンプシュートで得点する。下関商もゾーンプレスで前からプレッシャーをかけ、#17・#18が1対1からドライブ、ジャンプシュートを決める。両チームとも最後までリバウンド、ルーズボールを懸命に追いかけて運動量を落とさずプレイし、慶進88-62下関商で試合終了。慶進のウインターカップでの活躍を祈るとともに、初の決勝の舞台で王者慶進相手に白熱した試合を繰り広げた下関商の健闘を称えたい。

記載者 三池 将隆 (所属) 山口県高体連バスケットボール専門部

平成27年度 第46回全国高等学校バスケットボール選抜優勝大会
山口県予選会

男子準決勝	柳井高校	72	○	16 - 18 20 - 19 20 - 13 16 - 18 —	68	●	高水高校
主審	秋山 厚志						
副審	隅廣 敬太郎						

No. 31M4 日時: 2015年10月31日(土) 14:50 会場: 維新百年記念公園スポーツ文化センター



柳井高校

No.	選手氏名	得点	3P	2P	FT	F	R	As
4	* 木村 佑希也 (C)	2	0	1	0	2	0	4
5	* 山根 初純	17	4	1	3	1	6	1
6	山本 孟徳	—	—	—	—	—	—	—
7	* 山本 大輔	6	0	3	0	3	7	3
8	沖野 蓮	0	0	0	0	0	1	3
9	* 鬼武 駿太	6	1	1	1	5	2	3
10	藤井 涼	—	—	—	—	—	—	—
11	林 竜太郎	—	—	—	—	—	—	—
12	* 川崎 昌士	17	0	8	1	4	21	0
13	三浦 正彰	—	—	—	—	—	—	—
14	小山 祐史	24	7	1	1	3	4	4
15	岡本 文司	—	—	—	—	—	—	—
16	高村 響	—	—	—	—	—	—	—
17	末岡 凌真	—	—	—	—	—	—	—
18	岩本 慶三	—	—	—	—	—	—	—
コーチ 高部 貴透								
合計		72	12	15	6	18	41	18

高水高校

No.	選手氏名	得点	3P	2P	FT	F	R	As
4	杉原 英隆 (C)	—	—	—	—	—	—	—
5	沖田 達彦	—	—	—	—	—	—	—
6	* 岸本 大輝	16	1	5	3	2	8	1
7	中穂 悠也	—	—	—	—	—	—	—
8	高国 哲也	5	0	1	3	2	3	0
9	* 村田 瑠偉	15	1	5	2	0	8	0
10	上山 乃天	—	—	—	—	—	—	—
11	梅本 康平	—	—	—	—	—	—	—
12	碓井 創一朗	—	—	—	—	—	—	—
13	正木 流衣	—	—	—	—	—	—	—
14	加藤 昌樹	—	—	—	—	—	—	—
15	廣重 司	0	0	0	0	0	0	0
16	* 櫛部 龍太	6	0	3	0	3	4	1
17	* 藤岡 優	3	0	0	3	5	3	0
18	* 尾崎 友麻	23	1	9	2	5	5	8
コーチ 西村 崇								
合計		68	3	23	13	17	31	10

* …スターター (C)…キャプテン 3P…3点シュート 2P…2点シュート FT…フリースロー F…ファウル R…リバウンド As…アシスト

戦評

第1シード柳井とシード校を破り勢いにのる高水の準決勝。柳井はマンツーマン、高水は3-2ゾーン。高水は高さを活かしてインサイドをかためブレイクを狙う。対する柳井は開始後、#5が3Pを2本決めるが、その後外のシュートが決まらない。リバウンドを確実にとりたい高水であったが、柳井#12にオフェンスリバウンドをとられてしまい得点を許す。高水はブレイクと#9・#18の3Pで加点し、柳井16-18高水。2Q、柳井はパスを回しながらシュートをうちオフェンスリバウンドに飛び込むことを繰り返し徐々にリズムをつかみシュートが入りだす。残り2分、5点リードした柳井は突き放しにかかるがミスは連発。相手のミスをきっかけに高水はブレイクや#18のゴール下へのアシストで再び逆転し、柳井36-37高水で前半終了。後半開始後、柳井の激しいディフェンスに高水は足が止まる。流れをつかんだ柳井は速い展開から外角のシュートも決まりだす。落ち着いて自分たちのペースで試合運びたい高水は#6・#18の1対1やバスケットからのブレイクで加点する、柳井56-50高水。4Q、柳井は速い展開から外のシュートを決め、ゲームを決めにかかる。残り5分、高水が意地を見せる。ゴール下に飛び込んだ選手にタイミングよくパスが通り、ゴール下の得点や1対1からのジャンプシュートで得点を重ね、残り2分、2点差まで追いつける。しかし、残り1分31秒柳井#14がこの試合7本目の3Pを決め点差を5点とする。何とか追いつきたい高水は必死にボールを追いかけるが、落ち着いてボールをコントロールし、柳井72-68高水で試合終了。勢いに乗った高水の猛追を振り切った柳井が決勝戦へ勝ち進んだ。

記載者 川本 賢一 (所属) 山口県高体連バスケットボール専門部

平成27年度 第46回全国高等学校バスケットボール選抜優勝大会 山口県予選会

男子準決勝

豊浦高校 51 ○ 47 誠英高校 ●

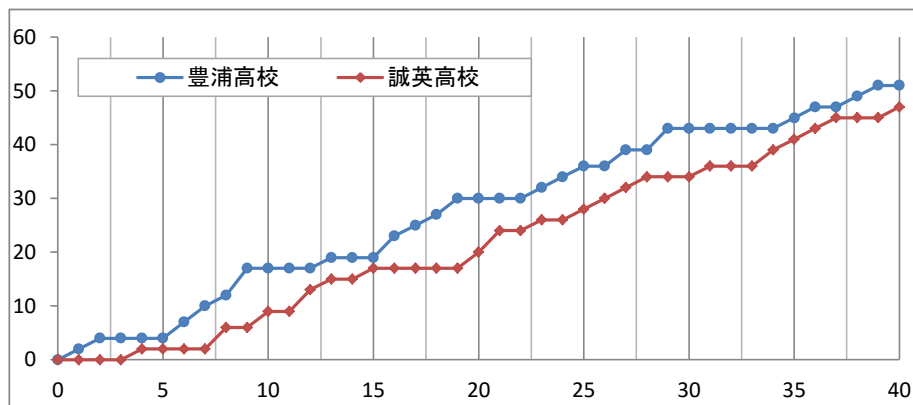
主審 大山 直輝

副審 勝原 芳徳

No. 31M3

日時: 2015年10月31日(土) 13:15

会場: 維新百年記念公園スポーツ文化センター



豊浦高校

No.	選手氏名	得点	3P	2P	FT	F	R	As
4	* 甲斐将吾 (C)	4	0	2	0	1	3	4
5	* 山本裕貴	7	1	2	0	2	1	0
6	高橋潤地	8	0	4	0	4	5	0
7	池本凱	0	0	0	0	0	0	0
8	上田直樹	3	1	0	0	2	4	2
9	* 小嶋秀忠	0	0	0	0	5	3	0
10	藤本健吾	0	0	0	0	0	0	0
11	* 瀧上敬太	5	1	1	0	1	3	6
12	阿部智也	4	0	2	0	1	7	3
13	田中啓登	-	-	-	-	-	-	-
14	山田圭介	-	-	-	-	-	-	-
15	* 田中壹歩	20	2	7	0	1	6	3
16	二見健太	-	-	-	-	-	-	-
17	崎里航平	-	-	-	-	-	-	-
18	中本開人	-	-	-	-	-	-	-
コーチ	枝折康孝	-	-	-	-	-	-	-
合計		51	5	18	0	17	32	18

誠英高校

No.	選手氏名	得点	3P	2P	FT	F	R	As
4	* 河野瑞樹 (C)	7	0	2	3	2	10	2
5	* 大垣翔太郎	11	0	4	3	3	15	3
6	* 岩橋尚太郎	9	1	2	2	1	5	2
7	* 和田覚	0	0	0	0	2	5	3
8	岩本尚也	0	0	0	0	0	0	0
9	* 山根響	12	2	3	0	3	12	3
10	石田貴法	-	-	-	-	-	-	-
11	上田一樹	0	0	0	0	1	0	0
12	藤井智将	-	-	-	-	-	-	-
13	竹田悠起	4	0	2	0	0	5	0
14	福丸真哉	-	-	-	-	-	-	-
15	上田竜二	-	-	-	-	-	-	-
16	岡村駿太	-	-	-	-	-	-	-
17	倉橋雄人	-	-	-	-	-	-	-
18	佐伯仁	4	0	2	0	0	2	0
コーチ	西村悠	-	-	-	-	-	-	-
合計		47	3	15	8	12	54	13

*…スターター (C)…キャプテン 3P…3点シュート 2P…2点シュート FT…フリースロー F…ファウル R…リバウンド As…アシスト

戦評

豊浦マッチアップゾーン、誠英マンツーマン。誠英は#5を起点に得点を狙い、フリースローをもらうが得点につながらない。逆に豊浦の#15・#11が3Pを決め勢いに乗る。リズムに乗れない誠英は、タイムアウトを取り流れを変えようとする。終了間際、誠英#9が3Pを決め、追い上げムードを作り、豊浦17-9誠英。2Q、誠英は1Q終了間際の流れから#5・#9・#13が連続得点。ディフェンスでは豊浦の得点を2点に抑える。しかし終盤、豊浦がオールコートプレスからの速攻で#11が2P決めたのを皮切りに#6・#15が得点を重ねていく。誠英たまたま二回目のタイムアウト。その後、誠英は#5のを起点に得点を狙うがフリースローの1点のみ。豊浦30-20誠英で前半終了。3Q序盤、豊浦のシュートがリングに嫌われる。その間、誠英が#7から#5の合わせ、#9のドライブ、#4のインサイドプレイと多彩に得点を重ねる。しかし、豊浦#15が本領を発揮する。ジャンプシュートで2P決めた後、ドライブ、ジャンプシュート、#12から合わせの3Pなど、このQ11点のシュートを決める。誠英も#4・#9が得点を重ね喰らいつく。豊浦43-34誠英。4Q、リードを広げたい豊浦。しかし、4分間得点できない。その間に、誠英は4点差まで詰め寄る。豊浦タイムアウト。その後、豊浦はリズムを取り戻し、#6・#12が得点する。誠英も#5がフリースローを2本沈め、引き離されない。誠英ベンチ前のゴール下で熾烈なポジション争いのなか、豊浦#9と誠英#5のダブルファウル。豊浦の#9が5ファウルでベンチへ下がる。誠英のボールが#5に集まる。誠英#5が起点となり、得点を重ねる。豊浦も#11からの合わせで#6・#12が得点する。その後は一進一退の時間が続く。豊浦のボール支配に対し、誠英はファウルゲームに持ち込もうとするが、豊浦51-47誠英で試合終了。豊浦が決勝に駒を進めた。最後まで諦めずプレーした誠英の健闘も称えたい。

No.
選手氏名
得点
3P
2P
FT
F
R
As

平成27年度 第46回全国高等学校バスケットボール選抜優勝大会 山口県予選会

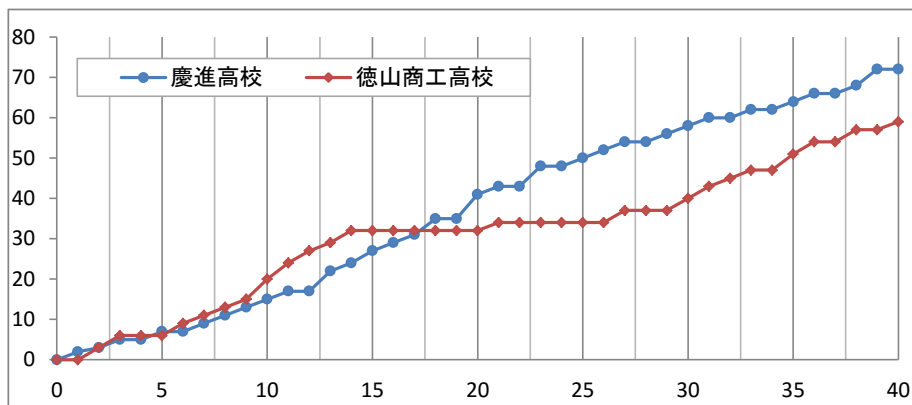
女子準決勝

主審 有澤 優子

副審 唐渡 大輔

慶進高校 72 ○ 15 - 20
26 - 12
17 - 8
14 - 19
● 59 徳山商工高校

No. 31M2 日時: 2015年10月31日(土) 11:35 会場: 維新百年記念公園スポーツ文化センター



慶進高校

No.	選手氏名	得点	3P	2P	FT	F	R	As
4	* 山下 理帆 (C)	14	2	3	2	1	7	0
5	藤 永 望 花	0	0	0	0	0	0	0
6	中 島 美 穂	0	0	0	0	1	0	0
7	藤 原 知 香	-	-	-	-	-	-	-
8	* 宮 本 美 咲	18	1	6	3	3	9	3
9	永 久 二千翔	0	0	0	0	0	0	0
10	梶 山 ちひろ	0	0	0	0	0	0	0
11	吉 松 のぞみ	-	-	-	-	-	-	-
12	吉 松 はるか	0	0	0	0	0	0	0
13	* 賀 谷 美 咲	18	0	8	2	2	5	5
14	村 井 妃菜子	0	0	0	0	0	0	1
15	和 泉 沙也加	-	-	-	-	-	-	-
16	* 稲 月 智 美	10	0	4	2	1	0	5
17	* 寺 嶋 文 香	12	0	6	0	2	11	2
18	黒 川 彩	-	-	-	-	-	-	-
コーチ	村 谷 勉							
合計		72	3	27	9	10	32	16

徳山商工高校

No.	選手氏名	得点	3P	2P	FT	F	R	As
4	西 田 保乃伽	1	0	0	1	5	2	0
5	平 岡 このみ	-	-	-	-	-	-	-
6	* 河 村 すみれ (C)	30	4	9	0	2	4	1
7	* 上 田 未 来	0	0	0	0	1	1	2
8	* 渡 邊 翔 子	4	0	2	0	2	3	2
9	* 小 林 夕 華	22	5	1	5	0	7	0
10	* 木 下 空	2	0	1	0	4	8	4
11	仲 西 碧	0	0	0	0	0	0	0
12	井 上 由 紀	-	-	-	-	-	-	-
13	福 田 真 依	-	-	-	-	-	-	-
14	西 田 美乃里	-	-	-	-	-	-	-
15	田 中 小 葵	-	-	-	-	-	-	-
16	長 尾 知 香	-	-	-	-	-	-	-
17	原 口 涼 香	-	-	-	-	-	-	-
18	原 佑 果	-	-	-	-	-	-	-
コーチ	中 村 浩 正							
合計		59	9	13	6	14	25	9

* …スターター (C)…キャプテン 3P…3点シュート 2P…2点シュート FT…フリースロー F…ファウル R…リバウンド As…アシスト

戦 評

慶進ハーフコートマンツーマン、徳山商工ゾーンディフェンス。開始早々、慶進#17のジャンプシュートで得点するが、徳山商工#6・#9の3Pでリズムに乗る。徳山商工の硬いディフェンスにより、慶進はシュートまでいくが決まらず、リズムに乗れない。徳山商工は、#9にボールを集め、得意の1対1や3Pを確実に決める。徳山商工#9のブザービーターで、慶進15-20徳山商工。2Q、流れに乗る徳山商工は、#7のバックドアから得点する。しかし、流れは徐々に慶進へ。慶進#17のジャンプシュート、#8のリバウンド、#4の3Pで追い上げる。さらに慶進はディフェンスを強め、立て続けに相手ミスを誘い、速攻で得点を重ね、逆転に成功する。徳山商工はタイムアウトをとるが、慶進の勢いは止まらない。慶進41-32徳山商工で前半終了。3Q、徳山商工#9から#10へのバックドアが決まり、いいスタートをきるように見えたが、慶進は前半のいい形で終われたことが効き、ようやく持ち味であるディフェンスからブレイク、#8の3P、パスランが決まる。残り6分、徳山商工タイムアウト。その後も慶進#4のフリースロー、#4・#8のリバウンドからの得点、#13から#8への見事なプレーが決まるなど落ち着いたオフェンスを展開する。残り3分、徳山商工は前から2-2-1のプレスを仕掛けるが、得点に繋がらず、厳しい展開になる。慶進58-40徳山商工。4Q、徳山商工の2-2-1のゾーンプレスでリズムを掴み、徳山商工#9のドライブ、#6の1対1が決まり、追い上げにかかるが、慶進も負けじと#13のジャンプシュートが2本決まるなど安定したゲームを展開し、慶進72-59徳山商工で試合終了。最後まで諦めず、必死に喰らいついた徳山商工の姿に敬意を表したい。

記者 岡崎 真侑 (所属) 山口県高体連バスケットボール専門部

平成27年度 第46回全国高等学校バスケットボール選抜優勝大会
山口県予選会

女子準決勝

主審 米村 悠美
副審 美馬 拓也

下関商業高校 87

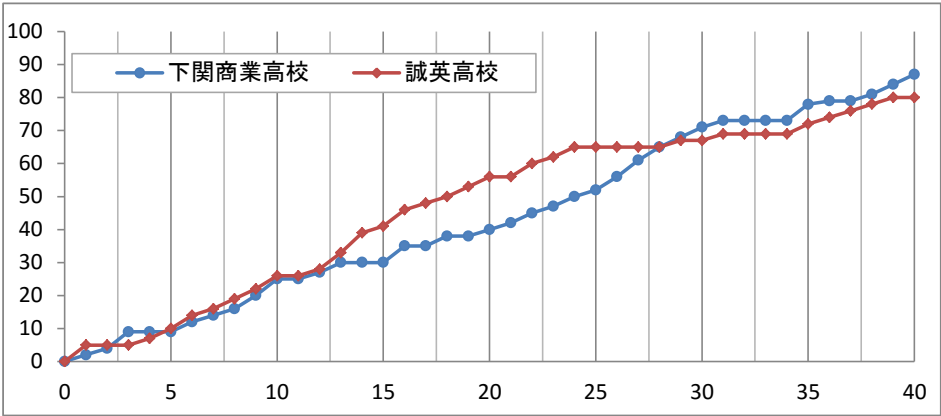
○

25 - 26
15 - 30
31 - 11
16 - 13
—

●

80 誠英高校

No. 31M1 日時: 2015年10月31日(土) 10:00 会場: 維新百年記念公園スポーツ文化センター



下関商業高校

No.	選手氏名	得点	3P	2P	FT	F	R	As
4	長谷川 杏 樹 (C)	2	0	1	0	3	0	1
5	村 崎 怜	-	-	-	-	-	-	-
6	河 村 茜	-	-	-	-	-	-	-
7	元 村 天 音	-	-	-	-	-	-	-
8	林 成 美	-	-	-	-	-	-	-
9	田 中 暖 乃	-	-	-	-	-	-	-
10	中 島 莉 奈	0	0	0	0	2	2	0
11	岡 田 亜里紗	-	-	-	-	-	-	-
12	正 代 彩 花	-	-	-	-	-	-	-
13	* 田 中 詩 乃	9	1	3	0	0	1	0
14	板 谷 恋	-	-	-	-	-	-	-
15	* 板 谷 花 菜	12	0	5	2	4	13	4
16	* 池 田 涼 香	18	6	0	0	2	1	0
17	* 上 田 佳穂夜	8	0	2	4	3	7	0
18	* 岡 田 咲 恵	38	1	13	9	1	10	5
コーチ 山 本 俊 光								
合計		87	8	24	15	15	34	10

誠英高校

No.	選手氏名	得点	3P	2P	FT	F	R	As
4	* 岩 村 珠 来 (C)	7	1	2	0	5	6	5
5	* 蔵 本 和 泉	27	1	10	4	2	8	3
6	近 藤 穂 波	-	-	-	-	-	-	-
7	* 末 岡 麻 季	12	2	3	0	4	1	0
8	* 吉 本 聖	3	1	0	0	4	1	3
9	田 村 麻 純	12	1	4	1	3	7	0
10	* 中 村 彩 乃	15	0	5	5	0	11	1
11	西 川 朗 加	4	0	2	0	5	3	2
12	西 谷 晴 夏	-	-	-	-	-	-	-
13	長 田 萌	0	0	0	0	0	2	0
14	池 部 百 花	-	-	-	-	-	-	-
15	青 木 里 菜	-	-	-	-	-	-	-
16	藤 田 春 菜	-	-	-	-	-	-	-
17	長 田 美 来	-	-	-	-	-	-	-
18	濱 田 莉 帆	-	-	-	-	-	-	-
コーチ 渡 邊 文 紀								
合計		80	6	26	10	23	39	14

* …スターター (C)…キャプテン 3P…3点シュート 2P…2点シュート FT…フリースロー F…ファウル R…リバウンド As…アシスト

戦 評

下関商はオールコートプレスからの3-2ゾーン、誠英はマンツーマン。下関商は、#18のドライブ、#16の3Pシュートを中心に攻め、誠英は#7を中心に展開する。誠英は序盤、下関商のオールコートプレスを攻めあぐねるが、速い展開からの攻撃に切り替え、次第にリズムに乗り得点を重ねる。その後、お互い譲らない一進一退の展開が続く。下関商25-26誠英。2Q、お互いディフェンスは変わらずスタートする。誠英は序盤、攻撃の起点であった#7のファウルが3つとなりベンチに下がる。下関商にとってチャンスであったが得点が入らず、逆に苦しい展開となり、徐々に得点を離され、下関商のタイムアウト。その後、下関商はマンツーマンに切り替えるも流れは変わらず、下関商40-56誠英で前半終了。3Q、下関商はゾーンに戻し、得点差もあり挫けそうゲーム展開の中、ベンチも一体となって追い縋り、一進一退の攻防が続く。残り6分、下関商#16の連続3P、#18のシュートなどが決まり、一気に下関商61-65誠英と4点差に追いつく。誠英がたまたまタイムアウトを取るも、下関商の勢いは止まらず、残り1分でついに下関商が逆転する。誠英はチームファウルもかさみ、苦しい展開となる。下関商71-67誠英。4Q、勢いに乗る下関商、追いつこうとする誠英の一進一退の攻防の中、誠英は終盤#4、#11が5ファウルで退場し、厳しい状況となる。その後、誠英#7の3Pシュートで追いつこうとするが、下関商のディフェンスに阻まれシュートが打てない。そのままゲームは下関商の流れで、下関商87-80誠英で下関商の勝利でゲームが終わる。どんな状況になっても諦めなかった下関商の気持ちが優った素晴らしいゲームであった。最後まで諦めずプレーした誠英の健闘も称えたい。

記事者 上部 孝典 (所属) 山口県高体連バスケットボール専門部